

早稲田中だより 1月号



落ち着いた風情ある「しっとりとした学校」へ
「学力の高い学校」 「安心・安全な学校」 「美しい学校」
「あそぼ」 あいさつ・そうじ・ボランティアで輝く生徒
令和5年1月10日(火)
1年149名 2年206名 3年174名 7組6名 8組5名 計540名

早稲田中HP



自 律

校長

大目標 1年生 3時間。2年生 4時間。3年生 5時間。小目標 1年生 1時間 30分。2年生 2時間。3年生 2時間 30分。冬休みの学習時間のことです。あなたは、大目標、小目標、どちらに挑戦したのでしょうか。いや挑戦できたのでしょうか。

「面倒なことは大事なこと」。これは、第11代校長の石井哲也先生が、当時教頭だった私に教えてくださった言葉です。そして、「面倒だなあ。」「嫌だなあ。」と思う仕事にぶつかったとき、「面倒なことは大事なこと」が頭の中で反芻(はんすう)されるようになりました。「逃げたらダメだ。逃げたらどこまでも追ってくる。まず向き合おう。」と考えられるようになりました。面倒なことに、すぐ取りかかる。取りかかってもすぐに解決できないこともあります。しかし、まず取りかかることで、その課題は頭から離れることはありません。いつも頭のどこかに引っかかっている課題の解決方法が、ある時突然頭に浮かんでくるのです。本当に不思議です。このような体験は、一度だけではありません。そして、私だけではありません。皆さんの家族の中にも同じ体験をした人がいると思います。

目標を達成した人は、3学期も引き続き数値目標を立て、継続していきましょう。学校が始まります。時間の制約もあります。2学期の自分の現実を注視して、ほんの少し背伸びをした目標にするのが大事です。

挑戦することすらしなかった人もいますでしょう。今からでも挑戦できます。学習するということは、誰に恩恵があるのでしょうか。もちろんあなた自身です。「学習をしよう」と思うことは、あなたにしかできません。学習するのは、あなたです。向上のために自分で決めて、自分で実行していくのが人生です。

学習だけの問題ではないのです。

1月の予定

1	日	元旦	年末年始の休み
2	月		年末年始の休み
3	火		年末年始の休み
4	水		
5	木		
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	成人の日	埼玉県吹奏楽コンクール新人戦
10	火	始業式	
11	水	発育測定	
12	木	特編日課	給食開始
13	金		
14	土	英検	
15	日		
16	月		
17	火		
18	水	特編日課	専門委員会 PTA家庭教育学級
19	木		
20	金	1年生 4時間授業	
21	土	ハンドボール代表決定戦	
22	日	スキー教室	ハンドボール代表決定戦
23	月	スキー教室	
24	火	スキー教室	
25	水	1年生振替休業日	
26	木	学校関係者評価委員会	
27	金	2年生実力テスト	読書フェスティバル
28	土		
29	日		
30	月	読書ウィーク	
31	火	読書ウィーク	

2年生が職業インタビューを行いました

11月30日（水）、2年生が職業インタビューを行いました。キャリア教育の観点から、働くことの意義を考えたり、自分の適性について考えたり、職場体験をとおして働くことの実態に触れることを目的としています。以前は3日間の職業体験という形で行っていましたが、ここ数年はコロナ禍で実施ができませんでした。今回、様々な事業所のご協力とご厚意によって、職業インタビューという形で行うことができました。

2年生は新型コロナウイルス感染症の拡大により、校外学習等が行えていない学年です。そのような中行った、職業インタビュー。今回、1・2時間という短い時間ではありましたが、2年生の生徒たちにとって大変有意義な時間となりました。インタビュー後に作成した学習のまとめの掲示物からも、働くことの意義、課題が生じたときの乗り越え方、社会性等を知ることができたようです。

改めて、生徒を受け入れてくださった事業所の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

口腔衛生についてプレゼンを行いました

12月15日（木）、1年生の代表生徒による口腔衛生についてのプレゼンテーションをオンライン上で行いました。

今回のプレゼンテーションは、若松歯科医院小島院長からご提供いただいた、口腔衛生教育の資料を基に、生徒がタブレットを用いながら必要な情報を収集、精査をして、プレゼンテーション資料を作成しました。

当日は、初めての試みのため生徒たちは緊張していたものの、小島院長に対して調べたことをオンライン上でしっかり発表しました。生徒の感想には「歯磨きは面倒だと思っていたが、この学習を通して歯磨きが大切だと分かった。今よりもしっかり歯を磨いていきたい」とありました。

今後も校内で工夫しながら、ICTを活用した学習を行ってまいります。

健康観察アプリ(LEBER)についてのお願い

「健康観察アプリ(以降、LEBER)」を導入して1年が経ちました。毎朝の検温結果の入力に御協力いただき、ありがとうございます。

一時期落ち着いた新型コロナウイルス感染症も、年末にかけて再び猛威を振るいました。今後の感染拡大が予想されます。引き続き、毎朝夕2回（起床後、帰宅後）の検温と入力をお願いいたします。

また、LEBERの導入は、10月号でもお伝えさせていただいた教員の働き方改革にもつながります。LEBERにて検温結果及び欠席連絡をご報告いただければ、朝の電話対応が少なくなり、教職員が授業準備に時間を費やすことができます。また、未入力の場合は電話による確認をさせていただいておりますが、その時間も無くなり、保護者の方々のお手間も取らせません。このような観点からもLEBERへの入力をお願いいたします。

登録をされていない家庭には所定の用紙を配付しておりますが、そのチェックにも時間がかかると、1時間目に影響が出ることもございます。

LEBERへの登録はいつでも可能です。未登録の方には改めて登録用紙を配付いたしますので、新規登録につきましても御協力をお願いいたします。

学校におきましても、感染防止対策を引き続き徹底してまいります。